

解答・解説

凡例および注意点

Ⅰ = 大問番号 1 = 段落番号 ① = 文番号

解答部

_____ = 正解部分
() = 省略可能
[] = 直前の語句との入れ換え可能

解説部

主 = 主語 動 = 動詞 目 = 目的語 副 = 副詞 など
「 」 = 訳 (基本は直訳)、あるいは強調
() = 省略可能、あるいは補足・別表現
【語句】 = 該当箇所の重要語句
[|] = 発音。左側が発音記号。右側が目安となるカタカナ表記で、ゴシック体はアクセント
⇒ = 派生語・反意語 など
[暗例] = 例文。暗唱できるようになることを強くお勧めする
【文法】 = 該当箇所の重要文法事項

日本語訳部

文構造にできるだけ忠実に、自然な日本語を心がけた

重要語句確認部

名 = 名詞 動 = 動詞 形 = 形容詞 副 = 副詞 など
□ = チェック欄
[] = 発音記号
「 」 = 意味

解答

I

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| Q.1. 3 | Q.2. 2 | Q.3. 3 | Q.4. 5 |
| Q.5. 4 | Q.6. 3 | Q.7. 1 | Q.8. 5 |
| Q.9. 2 | Q.10. 1 | Q.11. 3 | Q.12. 4 |
| Q.13. 1 | Q.14. 2 | | |

解説

凡例： ❶ = 段落番号、❷ = 文番号

Questions (I)

空所補充・下線部の内容一致・文章内容一致の選択問題。内容一致・不一致の問題が混在しているので、正解を選ぶ際に注意する。選択肢を吟味するときはその内容に集中して、本文と一致では○、不一致では×を、選択肢の後に付けるのを習慣づけるとよい。そのあとで問題文に応じて正解を選ぶようにすると、混乱が起こりづらい。本文は約 1,000 語、問題と選択肢は 800 語以上。

問題文：Read the passage and answer the questions below with the correct corresponding number. Words marked with an asterisk (*) are defined in the glossary. 「文章を読んで、正しい一致する番号で下の問題に解答しなさい。アスタリスク (*) で印がついた語は用語解説で定義されている。」

Q.1. The underlined section numbered (1), “they always left room for war,” is closest in meaning to: 「(1)と番号付けされた下線部(以下、「下線部(1)」とする)『彼らは常に戦争の余地を残していた』に意味の点でもっとも近いのは」

該当箇所を少し前から確認すると、❶❷～❹ For example, even though Germany and France were at peace in 1913, everybody knew that they might be fighting each other in 1914. Whenever politicians, generals, business people and ordinary citizens made plans for the future, they always left room for war. 「例えば、1913年にドイツとフランスは平和時にあったが、1914年にはお互いが戦っているかもしれないとだれもが知っていた。政治家、将軍、ビジネスパーソン、ふつうの市民が将来の計画を立てたときはいつでも、彼らは常に戦争の余地を残していた。」という文脈。下線部の主語 they は、副詞節中の主語 (politicians から ordinary citizen まで) を指す。また、この room の意味は「部屋」ではなく、不可算名詞で「余地」。

1. they always left the option of war on the table before leaving the war room 「彼らは常に、戦争司令室を出る前に、戦争の選択肢を検討に残した。」 × they は、

本文から類推すると「あらゆる人々」を表す。war room 「戦争司令室」を出るのが「ビジネスパーソン」や「一般市民」を含むとは考えられない。不可。

2. they always consulted in the war room before attending to their business 「彼らは、自分たちのビジネスに精を出す前に、常に戦争司令室で相談した」 × 1. と同様、they の「あらゆる人々」の意味に一致しない。不可。

3. they always considered the possibility that a military conflict might break out 「彼らは常に、軍事的な衝突が勃発するかもしれないという可能性を考慮していた」 ○ a military conflict 「軍事的衝突」は war の、possibility 「可能性」は room の言い換えとして妥当と判断できる。正解。

4. they always made sure that there was a room available for violent conflicts 「暴力的な衝突のときのために利用できる部屋があることを、彼らは常に確認していた」 × a room は、冠詞があるので、可算名詞の「部屋」の意味。どのような部屋なのかについての言及はなく、文脈的にも不自然。不可。

5. they always set aside additional area for conducting military training activities 「彼らは常に、軍事訓練活動を行うための予備地域を確保していた」 × 1. 同様、they 「あらゆる人々」に一致しない。

【語句】on the table 「(比喩的に) 検討中で」、war room 「戦争(作戦)司令室」、consult [kənsʌlt | コンサウト] 動「相談する」、attend [ətend | アテンド] to ～ 「～に注力する」、military [mɪləteri | ミリテリ] 形「軍事的な」、make sure (that) ～ 「～(ということ)を確実にする、確認する」、available [əvəɪləbl | アヴェイラブル] 形「入手可能な」、violent [vɪəɪələnt | ヴァイオレント] 形「暴力的な」、set aside 「脇によけておく、確保しておく」、additional [ədɪʃənəl | アディショナル] 形「追加の、予備の」、conduct [kəndʌkt | コンダクト] 動「おこなう」、activity [æktɪvəti | アクティビティ] 名「活動」

Q.2. Fill in the blank marked (A) with the appropriate word. 「(A) と印づけられた空所(以下、「空

所(A)」とする)を、適語で埋めなさい。」

空所を含む文は、From prehistoric times to the age of steam, every person on earth knew that at any moment the neighbors might (A) their territory, defeat their army, kill their people and occupy their land. 「先史時代から蒸気機関の時代まで、いつでも隣人が自分たちの領地を(A)し、軍隊を破り、人々を殺害し、土地を占領するかもしれないということを、地上のだれもがわかっていた。」の意味。空所に続く「軍隊を破り、人々を殺害し、土地を占領する」などの内容から、「隣人が自分たちの領地に攻め込む」といった軍事的内容が類推できる。正解は 2. invade 「侵略する」。1. insert 「挿入する」、3. invent 「発明する」、4. insure 「保険をかける」、5. induce 「誘導する」は、どれも文脈に合わない。in- で始まる動詞の、語い力の問題。

Q.3. Fill in the blank marked (B) with the appropriate word. 「空所(B)を適語で埋めなさい。」

空所を含む文は、Whereas in ancient agricultural societies human violence caused about 15 percent of all deaths, during the twentieth century violence caused only 5 percent of deaths, and in the early twenty-first century it is responsible for about 1 percent of global (B). 「昔の農業社会において、人間の暴力がすべての死亡原因の 15% だったのに対し、20 世紀の間は、暴力はわずか 5% の死亡原因となり、そして 21 世紀の初頭では、暴力は世界の(B)のおよそ 1% の原因である。」の意味。この文では「暴力による死亡率」が時とともに下がってきていることが示されている。よって、正解は 3. mortality 「死亡率」。1. mortgage 「住宅ローン」、2. morality 「倫理、道徳観」、4. motivation 「動機、やる気」、5. mobility 「動けること」はどれも文脈に合わない。mo- で始まる名詞の、語い力の問題。

Q.4. The underlined sentence numbered (2), “Sugar is now more dangerous than guns,” is closest in meaning to: 「下線部(2)『砂糖は今や、銃よりも危険である』に意味の点でもっとも近いのは」

該当箇所を少し前から確認すると、❷ の最後から 3 文目以降、In 2012 about 56 million people died throughout the world; 620,000 of them died due to human violence (war killed 120,000 people, and crime killed another 500,000). In contrast, 800,000 committed suicide, and 1.5 million died of diabetes. Sugar is now more dangerous than guns. 「2012年、世界中で約 5,600 万人が亡くなり、そのうち 62 万人が人間の暴力が原因で亡くなった(戦争で 12 万人が亡くなり、犯罪でもう 50 万人が亡くなった)。対照的に、80 万人が自殺し、150 万人が糖尿病で亡くなった。砂糖は今や、銃よりも危険である。」という文脈。sugar は diabetes の、guns は human violence のそれぞれ言い換えて、「暴力が原因で亡くなる人よりも、糖尿病で亡くなる人の方が数が多い」ということの比喩的な表現とわかる。

1. People are now more afraid of unhealthy foods than they are of becoming victims of violence. 「人々は今や、暴力の犠牲になることよりも、不健康な食べ物を

恐れている。」 × 「人々は恐れている」という言及はなく、そのことを妥当に判断できる表現もない。不可。【文法】they are of の of の前に afraid を補って考える。

2. Sugar, rather than guns, is the root cause of violent behavior leading to many deaths per year. 「砂糖は銃よりも、暴力的な行動の根本的理由で、1年に多くの死に導いている。」 × 「砂糖は暴力の根本的理由」との記述はない。不可。【文法】コンマに挟まれた rather than guns は、副詞句が挿入されたもの。leading は現在分詞の副詞用法で、主節と同時を表す(付帯状況)と判断する(『全文構造解説』大問 4 ❸ の解説を参照)。

3. Conflicts fought over sugar are responsible for more deaths per year than those fought over weapons. 「砂糖を巡って戦われる争いは、武器を巡って戦われる争いよりも、1年に多くの死者の原因となっている。」 × 「砂糖を巡る争い」の言及はない。不可。【文法】この those は同じ複数名詞を避けるために使われる代名詞で、ここでは conflicts を表す。単数名詞の場合は that を使う。

4. More people die from starvation each year than from violence involving guns or other weapons. 「毎年、銃やその他の兵器に関連する暴力からよりも、飢餓から亡くなる人の方が多い。」 × 下線部には「飢餓」に関する言及も、それを想起させる内容もない。【文法】involving は、直前の名詞 violence を後置修飾する、現在分詞の形容詞用法。

5. A disease often caused by an unhealthy diet kills more people annually than human violence. 「不健康な食事からよく起こる病気は、毎年、人間の暴力よりも多くの人々を殺す。」 ○ 主語は diabetes の、human violence は guns の言い換えとして、それぞれ妥当と判断できる。これが正解。【文法】caused は、直前の名詞 disease を後置修飾する過去分詞の形容詞用法。

【語句】victim [vɪktəm | ヴィクテム] 名「犠牲」、A rather [ræðər | ラダ] than B 「B というよりむしろ A、B ではなく A」、root [rʌt | ルート] 形「根本的な」、behavior [bɪheɪvjər | ビヘイヴァ] 名「振る舞い」、per [pər | パ] 副「～につき」、starvation [stɑrvəɪʃən | スタヴェイション] 名「飢餓」、involve [ɪnvɒlv | インヴァヴ] 動「巻き込む、関連する」

Q.5. According to the author, what is one cause of peace between nations? 「筆者によると、国家間の平和の 1 つの理由は何か。」

1. the Law of the Jungle 「ジャングルの法則」についての言及、❶❷ International relations were governed by the Law of the Jungle, according to which even if two nations lived in peace, war always remained an option. 「国際関係はジャングルの法則(弱肉強食の法則)によって治められたが、その法則によれば、たとえ 2 つの国家が平和に暮らしていたとしても、戦争は常に選択肢に残されていた。」から、「ジャングルの法則」を平和の理由と言うことはできない。

2. international laws 「国際法」については言及がない。無冠詞なので、本文の説明によって限定されていなければ「(一般的な)国際法」を表す。仮に❶❷から